



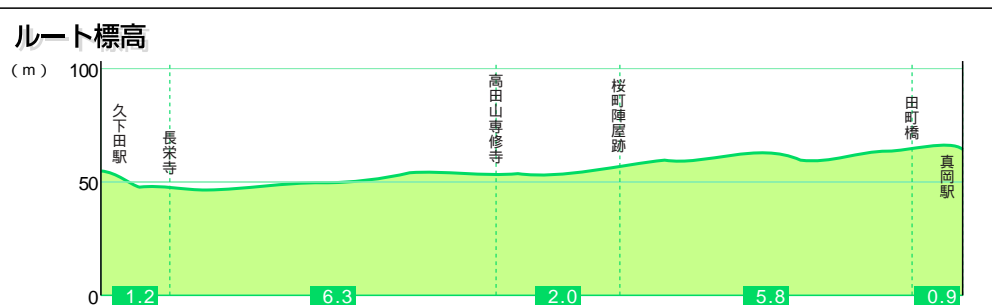
首都圏
自然歩道

関東ふれあいの道

栃木県

17 名刹と旧跡を訪ねるみち 16.2km

久下田駅から、筑波山を眺めながら田園地帯を進み、五行川を渡ると慈覚大師が開山したと言われる長栄寺があります。さらに鹿古墳群を左手に見て、のどかな田園風景を満喫しながら進むと、親鸞（しんらん）上人によって建立されたという高田山専修寺（たかださんせんじゅじ）に着きます。広い境内には国の重要文化財である楼門や如来堂などがあり、境内全体が国の史跡に指定されています。境内から専修寺の森をぬけて北へ進むと、桜町陣屋跡と二宮神社があります。ここでは二宮尊徳の偉業を学ぶことができます。周囲に土塁をめぐらせた陣屋跡は、春には桜の花に囲まれます。田園地帯をぬけて五行川サイクリングロードを通り田町橋から真岡の町並を経て真岡駅に着きます。



踏破認定撮影ポイント



桜町陣屋跡

二宮尊徳が付近の農村を復興させるための仕事をしてきた役所跡で、国指定史跡となっています。1822年にこの陣屋に赴任した尊徳は、以後26年間、この陣屋を拠点に、関東各地の農村の復興に尽力しました。桜町の名のとおり、春には付近一面に桜が咲き誇ります。

問い合わせ

栃木県環境森林部自然環境課 自然公園担当
栃木県東環境森林事務所 環境企画課
真岡市役所 商工観光課

〒320-8501 宇都宮市埴田 1-1-20 TEL.028-623-3206
〒321-4325 真岡市田町 1568 TEL.0285-81-9001
〒321-4395 真岡市荒町 5191 TEL.0285-83-8135

コース周辺の見所



長栄寺

嘉承3年(850年)天台宗の寺として慈覚大師により創建されたと伝えられていますが、現在ではこの楼門のみが残っています。楼門は1632年建立で、真岡市の指定文化財となっています。



高田山専修寺(たかださんせんじゅじ)

嘉禄2年(1226年)に親鸞(しんらん)聖人によって建立されたと伝えられています。境内全体が国の指定史跡に指定されており、写真の楼門、如来堂の他、御影堂、総門など多数が国の重要文化財となっています。歩道は境内を通り、「専修寺の森」へと続きます。



専修寺のケヤキ

高田山専修寺山門前の大ケヤキは樹齢600年を超えと言われ、県の天然記念物になっています。自通り周囲7.1m 樹高22.5mです。巨大な根張りが寺の歴史を物語っています。



専修寺の涅槃(ねはん)像

木造金箔塗りの3mに及び涅槃像は、大きさや美しさの点で日本一とも言われる大作です。中に多数の個人氏名や法名が書かれており、寄付者として当時の庄屋らしき有力者の氏名が3人書かれています。県指定文化財となっています。



桜町二宮神社

尊徳が赴任した当時は、稲荷・八幡の二社でしたが、明治38年尊徳没後50年祭の時に建てられました。現存の拝殿は昭和10年80年祭の時に建てられました。尊徳の命日にあたる11月17日には祭礼がおこなわれています。



イチゴ

真岡市は、全国一のイチゴの生産地です。イチゴを栽培するビニールハウスなどが立ち並び、収穫時期には、歩道はイチゴの香りに包まれます。